

「金にならんが命は賭けとる 〜< 追い >ヘボ‘ぼい’メン」 全国地蜂連合会



ヘボ (Hebo)・・・「クロスズメバチ」「シダクロスズメバチ」の俗名です。ヘボという呼び名は成虫にも幼虫にも使い、古くから捕獲・飼育されて、人々のタンパク源となってきました。

昆虫食は世界を救う！？

尾張・三河・東濃・信州に広がる里山の秋の風物詩、ヘボ‘ぼい’。人々はヘボ（蜂の子）を求め野山を走り回ります。今や昆虫食はFAOも推奨の世界のトレンドになっています。その中でもヘボはイチオシ。世界で注目されている伝統的で新しい、ヘボの味・捕獲・飼育の魅力とそこから広がる豊かな知識・技を、世界各地の昆虫食や現代の課題に位置づけて話題提供していただきます。



・日時

平成30年7月28日(土)
13時30分～15時00分

・場所

あいち海上の森センター 3階 研修室

・話題提供



野中 健一さん

(立教大学教授、
全国地蜂連合会顧問)

・申込み

不要
時間までに直接会場へお越し下さい。

※参加者多数の場合は、補助席を出して対応しますが、会場の収容人数を上回る場合は、先着順で受付を打ち切る場合もございます。

※悪天候等により急きょ中止となる場合もございます。ご来場前にホームページで「イベント等中止情報」のご確認をお願いします。

主催・お問合せ先

あいち海上の森センター
瀬戸市吉野町304 - 1
☎ 0561 - 86 - 0606



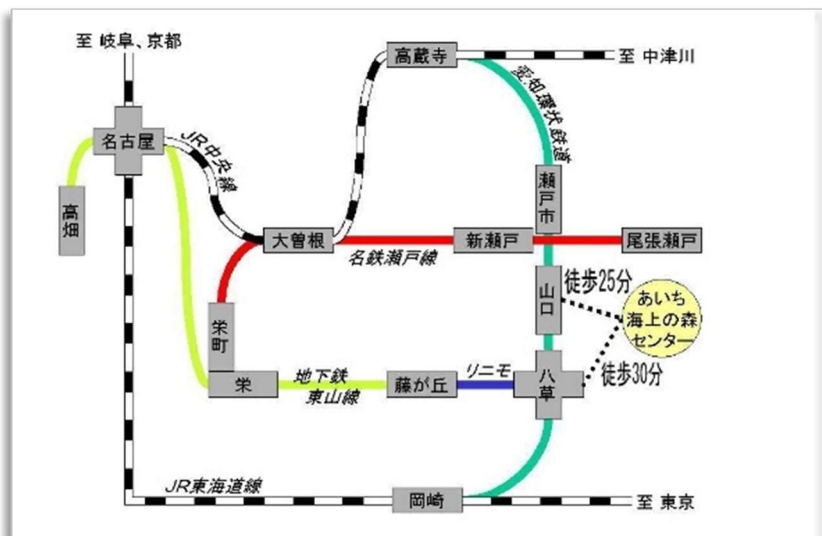
参加無料

海上の森ミニセミナーへのおさそい

海上の森ミニセミナーは、原則として毎月第4土曜日午後1時30分から海上の森センター研修室で開催します。皆様の参加をお待ちしております。

時間、場所、話題は他のイベントや話題提供者の都合等により変更することがありますので、必ずチラシ、海上の森センターホームページ等で御確認ください。

海上の森センターへのアクセス



電車の場合

(1) 愛知環状鉄道「山口」駅から徒歩25分
愛知環状鉄道「山口」駅を下車し、国道155号線を南（八草方面）に向かい、大坪町交差点を左折。
二つ目の信号を右折し、10分ほど歩くと、右手にあいち海上の森センター本館が見えます。

(2) リンモ「八草」駅または愛知環状鉄道「八草」駅から徒歩30分
「八草」駅を下車し、国道155号線を北（山口方面）に向かい、一つ目の交差点を右折。愛知工業大学方面に向い、愛知工業大学前交差点を左折。
10分ほど歩いた後に突き当たりの交差点を左折。坂を下った後に見える一つ目の交差点を右折し、3分ほど歩くと突きあたりの右手にあいち海上の森センター本館が見えます。

車の場合

名古屋瀬戸道路「長久手I.C.」から約10分
東海環状自動車道「赤津I.C.」から約10分
国道155号線大坪町交差点を東へ進み、二つ目の信号を右折。突きあたりの右手にあいち海上の森センター本館が見えます。
(駐車可能台数27台)

QRコード



ホームページ



公式Twitter



公式Facebook

お問い合わせ先

あいち海上の森センター

〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1

電話：0561-86-0606

FAX: 0561-85-1841

E-mail: kaisho@pref.aichi.lg.jp

ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>

休館日：月曜日（月曜日が祝祭日の場合は翌日休館）、年末年始（12月29日から1月3日）

開館時間：9時から17時（遊歩施設は9時30分から16時30分）